

目次

序章 都市・地域総合交通戦略について	1
序-1 はじめに	1
序-2 都市・地域総合交通戦略策定の必要性	2
序-3 位置づけ	6
序-4 計画期間（目標年次）	7
序-5 計画区域	8
序-6 計画の構成	9
第1章 交通の現状と課題	10
1-1 富谷市のまちづくりの基本的な方針	10
1-2 富谷市の都市及び交通情勢	11
1-3 公共交通利用に関する市民意識（公共交通利用に関する市民アンケート調査）	32
1-4 富谷市の交通の課題	40
第2章 めざす将来の交通像	47
2-1 基本方針	47
2-2 将来の交通像	47
2-3 将来の都市構造	48
2-4 戦略の柱	50
第3章 将来像に向けた施策	51
3-1 施策の設定	51
3-2 施策の内容、スケジュール、実施主体	52
第4章 実現に向けて	71
4-1 目標指標の設定	71
4-2 施策の実施、推進体制	74
資料編	75
富谷市総合交通検討委員会設置要綱・名簿	75
都市・地域総合交通戦略要綱	77
用語集	79

まえがき



富谷市では、将来の都市像に向け、徒歩、自転車、公共交通、自動車などの交通を、市民本位の利用しやすい交通体系にするために、「富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）」を策定します。

今後の富谷市の交通の取り組み、道筋を明らかにし、関係者協働で施策を推進します。

序章

都市・地域総合交通戦略について

序章 都市・地域総合交通戦略について

序-1 はじめに

■富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）の策定趣旨について

富谷市は平成28年（2016年）の単独市制施行に伴い、新たなまちづくりの将来ビジョンとなる「富谷市総合計画」を策定し、基本理念として「住みたくなるまち日本一」を掲げ、公共交通関連施策においては、「あらゆる立場・世代の方々でも安全で自由に動けるまちづくり」を施策目標に掲げています。

そのような中、昨今、全国的な少子高齢化社会の進展や交通に起因する環境問題の深刻化など社会情勢は急激に変化しており、公共交通に関する現況の課題の改善を望む声も多く挙がっています。

これらのことから、自家用車に依存することなく各関係機関が連携し、適切な役割分担のもと望ましい都市像の実現を図るため、交通関連事業とまちづくりが連携した、総合的かつ戦略的な都市交通施策の推進を目指し、平成30年度（2018年度）にはその基本的な方向についてとりまとめた「富谷市公共交通ランドデザイン（都市・地域総合交通戦略（基本構想））」の策定を行いました。

本計画は、「基本構想」の実現に向け、施策の具体化及び事業プログラムの実施時期等を設定し将来像の精査を図りながら、「富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）」を策定し、今後の本市の土地利用の誘導と一体となった交通網の整備を進め、都市機能の集約・高度利用の誘導を図っていきます。

■「富谷市総合交通検討委員会」の設置について

本委員会については「富谷市都市・地域総合交通戦略」の策定に関するもののほか、その他必要事項に関して協議することを目的として、交通事業者、交通管理者、関係機関等の交通施策関係者で構成する「富谷市総合交通検討委員会」を設置しております。

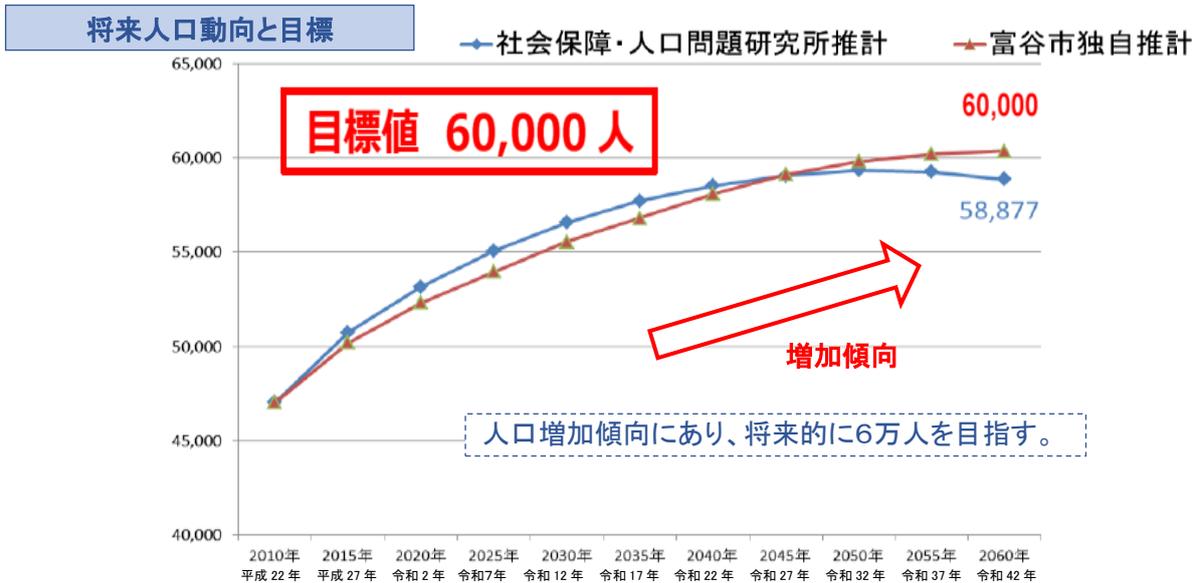


■図 体制図

序-2 都市・地域総合交通戦略策定の必要性

① 人口、開発動向の見通し

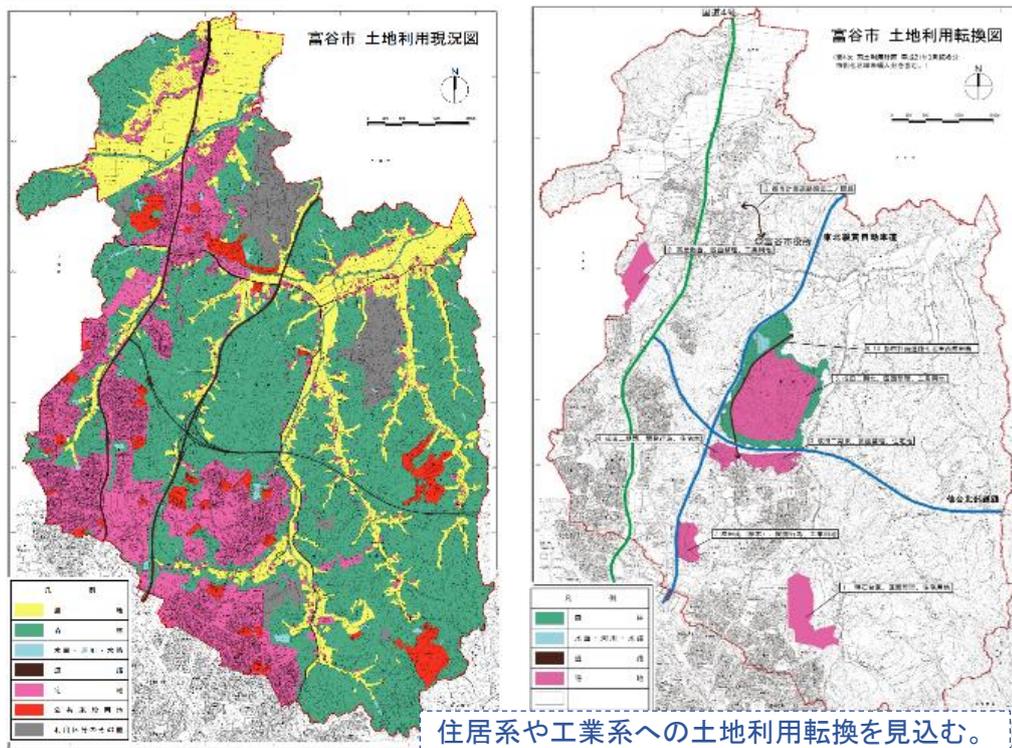
- ・富谷市の人口は増加傾向にあり、今後も人口が増加していくことが予測されています。富谷市人口ビジョンにおいては、令和22年(2040年)に58,000人、令和42年(2060年)に60,000人を目指すこととしており、当市の将来像の目標値として掲げています。
- ・将来の土地利用において、住居系や工業系への土地利用転換なども見込まれています。



■図 富谷市の将来人口推移

(出典：平成27年度(2015年度)富谷市人口ビジョン)

富谷市の開発動向

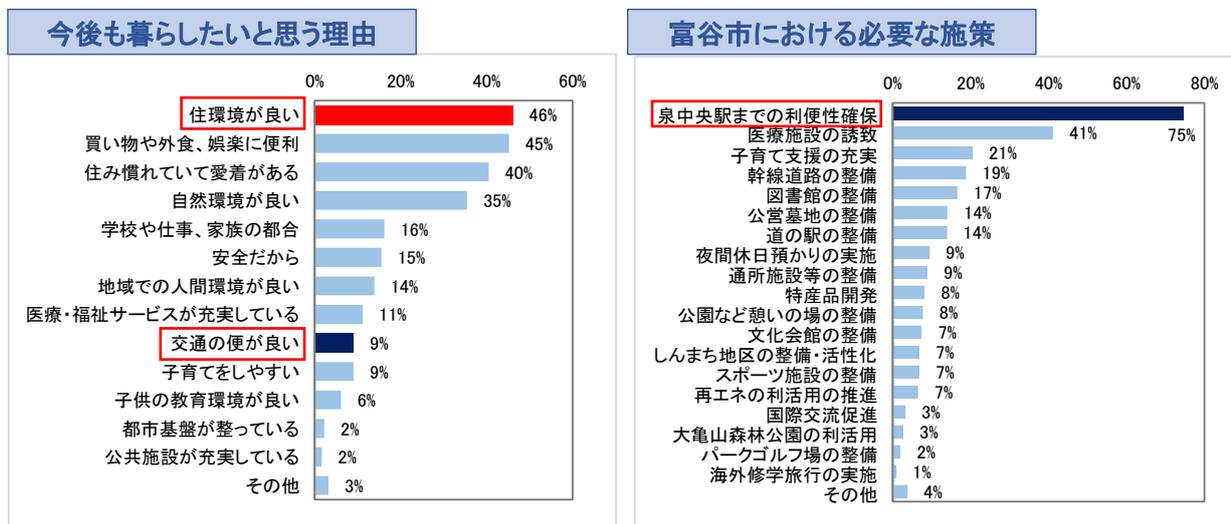


■図 富谷市の開発計画

(出典：富谷市資料)

②市民の意識、ニーズ

- ・ 富谷町まちづくりアンケートにて、定住意向（今後も暮らしたい 89.4%）が高く、理由の多くは「住環境が良い」46.1%とする一方、「交通の便が良い」は9.0%と低い状況にあります。
- ・ 目指すまちづくりにおいて、「泉中央駅までの交通利便性の確保」を必要とする意見が74.6%と突出して高い状況にあります。



■図 今後も暮らしたいと思う理由、富谷市における必要な施策

(出典：平成28年度(2016年度)富谷町まちづくりアンケート)

②まちづくりの方向性

- ・ 平成28年(2016年)10月の市制施行を踏まえ、町から市となり、新たなまちづくりの将来ビジョンとなる「富谷市総合計画」を策定し、基本理念として「住みたくなるまち日本一」を掲げ、公共交通関連施策においては、「あらゆる立場・世代の方々でも安全で自由に動けるまちづくり」を施策目標に掲げています。

住みたくなるまち日本一

～ 100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ ～

3 安全で自由に移動できる便利なまちを創ります

①あらゆる立場・世代の方々でも安全で自由に動けるまちづくり(公共交通)

利用者のニーズに対応した市民バスの効果的な運行に努めます。また、市内から泉中央駅までの交通利便性の確保など、生活圏域の実態を踏まえた公共交通ランドデザインを策定し、移動の利便性や安全性の向上を図ります。

②日常の利便性を安全で快適な道路でつなぐまちづくり(道路)

仙台都市圏の高速環状ネットワークを形成する仙台北部道路と国道4号を軸に、市街地間を結ぶ安全で快適な道路ネットワークの整備を進め、市民の日常生活の利便性と安全性の向上を図ります。

最重点プロジェクト

◎新公共交通システムの導入検討

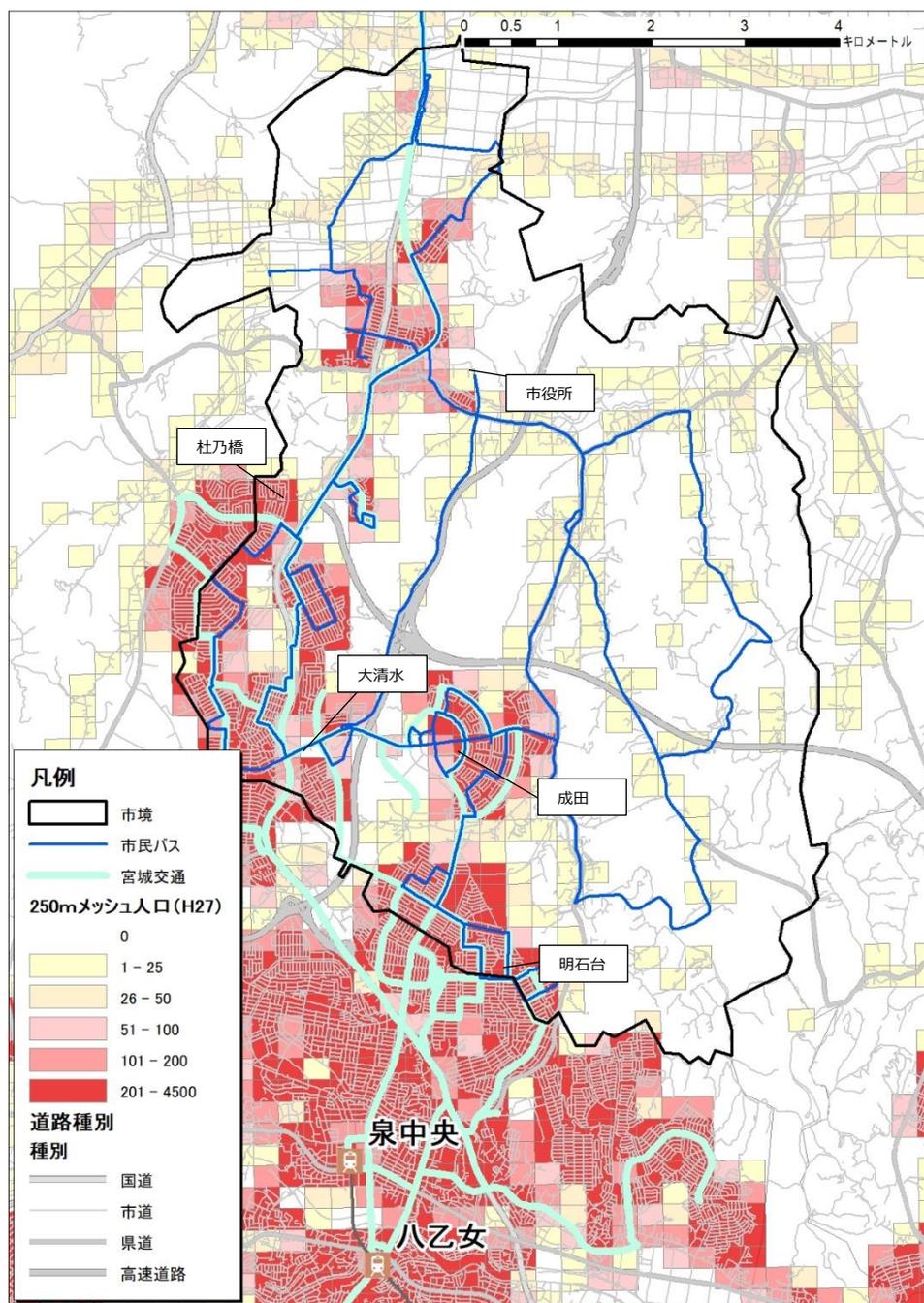
- ・ 公共交通ランドデザインの策定(地方創生総合戦略基本目標4-①)
- ・ 新公共交通システムの技術的検証
- ・ 泉中央への市民バス乗り継ぎ実証運行

■図 富谷市総合計画における基本理念、施策目標

(出典：富谷市総合計画)

④交通網の整備状況や取り組み状況

- ・民間路線バスが中心として市内各地と仙台市方面を結ぶ路線が市街化区域において運行しており、民間路線バスを補完する形で市民バス6路線が運行されています。
- ・富谷市の取り組みとして、市民バス運行のほか無料乗車証の発行、乗り継ぎ制度、公共交通ブックの配布など取組を実施しています。
- ・仙台駅方面への地下鉄利用は泉中央駅に出る必要がある中、アクセス時間がかかる、道路混雑といった課題があります。
- ・市民のニーズとしても移動しやすい環境を求める声があり、モビリティの確保を進める必要があります。



■図 富谷市の公共交通網と人口分布

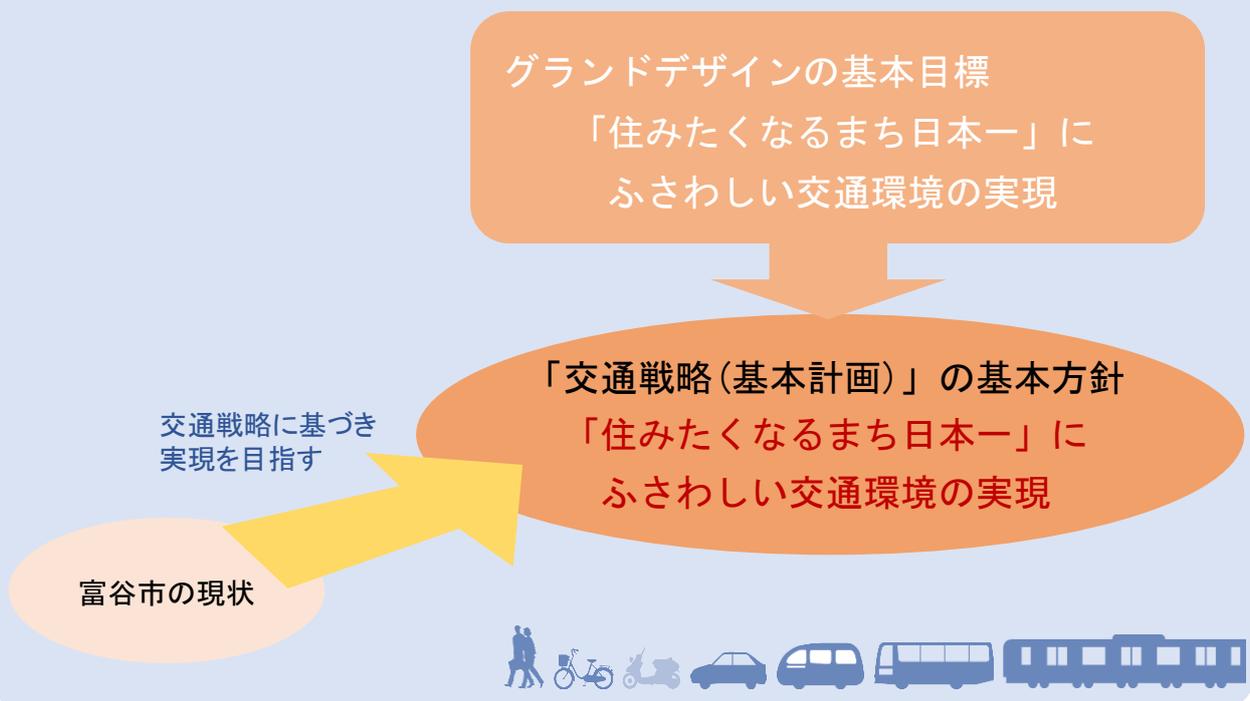
⑤都市・地域総合交通戦略策定の必要性

- このような、居住の選択や住みたいまちの目標達成に向け、富谷市のまちづくりとして移動しやすい交通環境を整備していくための「都市・地域総合交通戦略」の策定を行います。

富谷市公共交通ランドデザイン 都市・地域総合交通戦略（基本構想）では、「住みたくなるまち日本一」の実現を基本目標として掲げ、関連施策に取り組むこととしています。

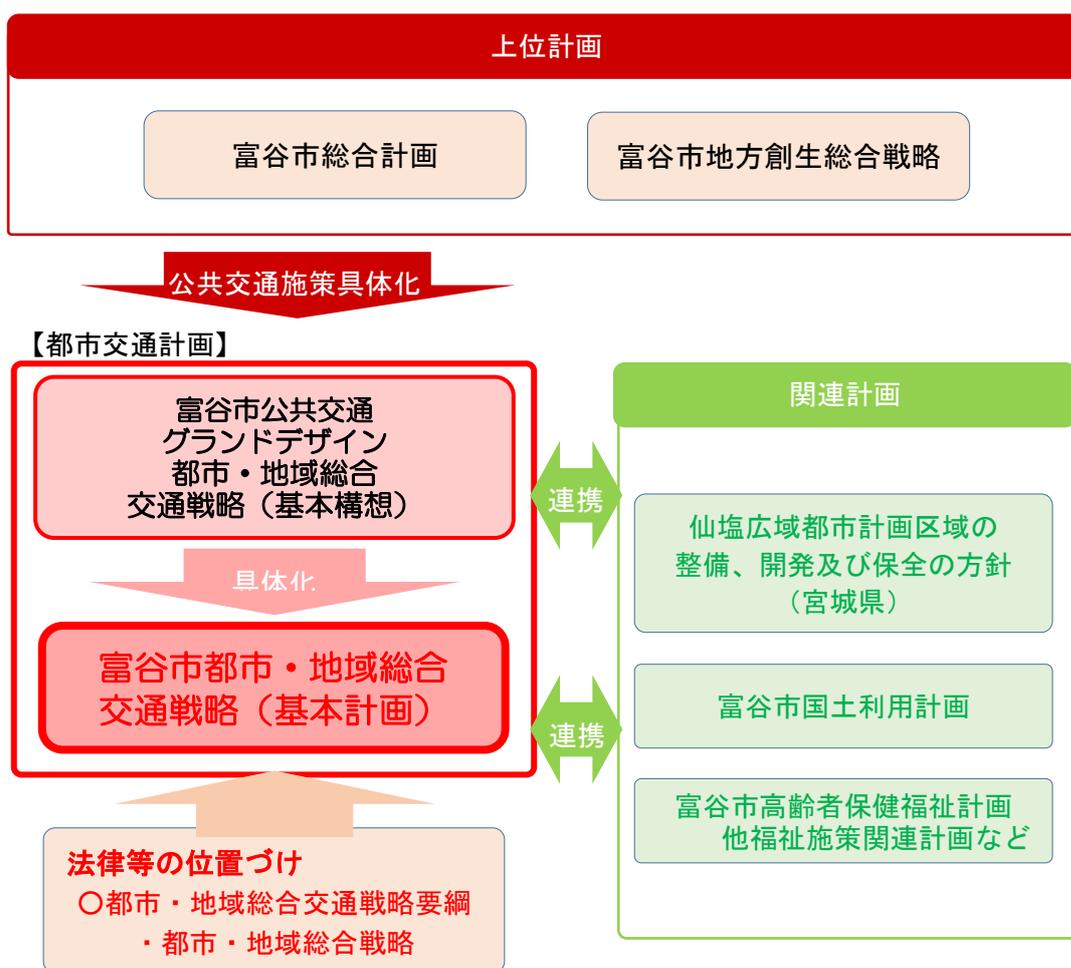
これを受け、富谷市の将来目指す姿である「住みたくなるまち日本一」に向け、徒歩、自転車、公共交通、自動車などの交通を、市民本位の利用しやすい交通体系にするために施策等の具体化を図る、「**富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）**」を策定します。

今後の富谷市の交通の取り組み、道筋を明らかにし、関係者協働で施策を推進します。



序-3 位置づけ

- ・本市が目指す将来の姿を示した「富谷市総合計画」およびこのうち重点的な施策を位置付けた「富谷市地方創生総合戦略」の実現に向けて、今後の富谷市の交通の取り組みの具体化を図った「都市・地域総合交通戦略（基本計画）」を策定します。
- ・以下に、上位計画である「富谷市総合計画」及び「富谷市地方創生総合戦略」、並びに関連計画である「仙塩広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」、「富谷市国土利用計画」、「富谷市高齢者保健福祉計画」との関係を示します。



■図 計画の位置づけ

序-4 計画期間（目標年次）

- 「都市・地域総合交通戦略（基本計画）」では、富谷市公共交通ランドデザイン 都市・地域総合交通戦略（基本構想）の実現に向けた具体計画として、短期的な取組として5年後、中期的な取組として都市の発展・成熟を想定し10年後として目標年次を令和11年度（2029年度）とします。また、長期的な取り組みとして令和12年度（2030年度）以降として設定し、施策を進めていきます。
- 関連計画との施策・事業展開スケジュールの関係性については下表に紹介します。



都市・地域総合交通戦略(基本計画)と関連施策の関係性・スケジュール

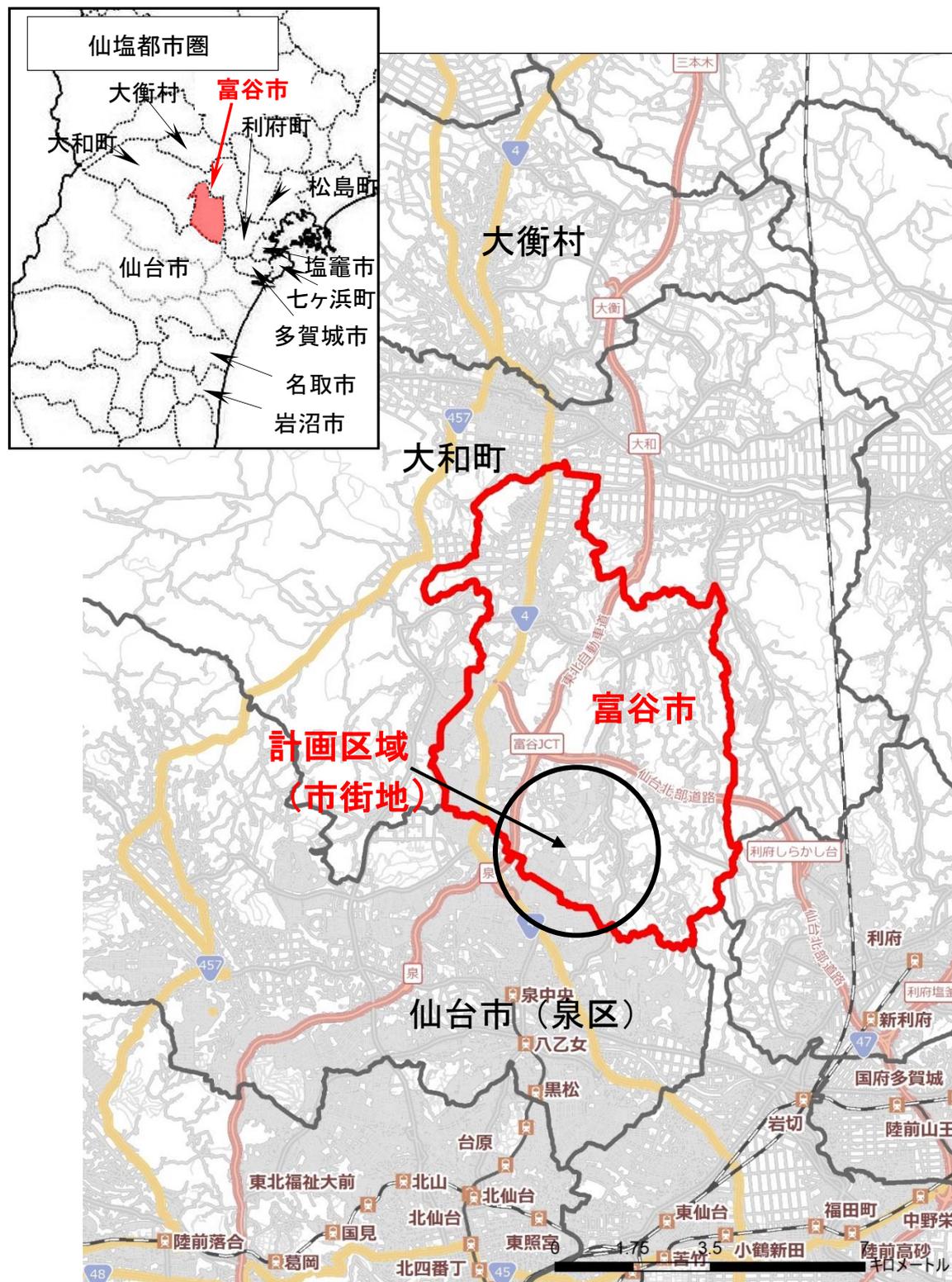
	～2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2029 R11	2030 R12	2035 R17	2045 R27	2060 R42
富谷市総合計画	基本構想											
	前期基本計画			後期基本計画								
富谷市地方創生総合戦略		仮)第2期総合戦略										
富谷市公共交通ランドデザイン 都市・地域総合交通戦略(基本構想)	全体計画											
	具体化											
富谷市都市・地域総合交通戦略(基本計画)		短期取組み 2020～2024						中期取組み 2025～2029		長期取組み 2030～		
	上記の目標年次					2024年目標		2029年目標 【目標年次】 2029年(10年後)			2030年以降 長期目標	
仙塩広域都市計画 区域の整備、開発及び保全の方針	全体計画											
	区域区分の方針等											
富谷市国土利用計画	国土利用計画											
富谷市高齢者保険福祉計画	高齢者保険福祉計画											

※「都市・地域総合交通戦略（基本計画）」は、「富谷市公共交通ランドデザイン（都市・地域総合交通戦略（基本構想））」の実現に向けた具体計画として策定しています。

序-5 計画区域

- ・本計画は、富谷市内の市街地を対象とします。ただし、市街地を含む市内全域や仙塩都市圏の北部地域*など市域外に及ぶ広域交通も視野に入れて計画策定を行います。

※「仙塩都市圏北部地域」仙台市泉区、富谷市、大和町、大衡村



■図 計画区域図

序-6 計画の構成

- 総合交通戦略の構成は以下の通りであり、本計画の必要性、本市の現状と課題を整理したうえで、目指すべき将来の交通像の設定、施策の設定、そして目標や進め方について体系立てて整理します。

富谷市公共交通ランドデザイン 都市・地域総合交通戦略（基本構想） 平成30年度検討

本市の現状と課題の整理

本市の目指す都市交通体系の将来像の設定

事業プログラム（12施策）・評価指標案の抽出

公共交通ランドデザインの策定

富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）

令和1年度検討

序章 総合交通戦略について（戦略の役割と位置づけ、目標年次、区域を設定）

第1章 交通の現状と課題（富谷市の交通をとりまく現状と課題を整理）

富谷市のまちづくり
の基本的な方針

富谷市の
都市及び交通情勢

交通に関する
市民意識

富谷市の交通の課題

重要視する視点

第2章 めざす将来の交通像（めざす「まちづくり」に向けた交通像の設定）

基本方針・将来の交通像・都市構造

戦略の柱（将来像を実現するために）

第3章 将来像に向けた施策（交通の将来像の実現に向けた施策の設定）

施策の内容、スケジュール、実施主体

第4章 実現に向けて（施策実施、目標の実現に向けた進め方の設定）

目標指標の設定

施策の実施、推進体制

